NEW RELEASE

4th FULL ALBUM

『CHRONICLE』

2009年5月20日発売

CD+DVD 2枚組 TOCT-26830 ¥3,200(tax in)

DISC 1 【CD】

1. パウムクーヘン
2. Sugar!!
3. Merry-Go-Round
4. Monster
5. クロニクル
6. エイプリル
7. Clock
8. Listen to the music
9. 同じ月
10. Anthem
11. Laid Back
12. All Right
13. タイムマシン
14. ないものねだり
15. Stockholm

DISC 2 【DVD】

「ストックホルム"首都哀楽"映像日記」

1. 「Sugar!!」ビデオ・クリップ（スウェーデンドキュメント 45 sec ver.）
2. 「Sugar!!」アコースティック・ライブ セッション at "COLD ROOM"
3. 「ルーティーン」レコーディング セッション at Monogram Recordings
4. 北欧選手権 in Stockholm, Sweden
5. 25日間に渡る初の海外レコーディングドキュメント（メンバーによるオーディオ・コメンタリー収録）

初回特典あり!!

- 「CHRONICLE TOUR」7/15-16 渋谷C.C.Lemonホール公演の特別先行予約情報封入！
- "モジャハッド" オリジナルステッカー封入！

連載/レギュラー

CDでーた 「FCフジファブリック ~日本代表への道 (?!)~」

スペースシャワーTV モバイル 「週刊金澤」

インターネットラジオ 「フジファブリックのネトネト言わせて」
毎週木曜夜9時更新(予定)
www.emimusic.jp/capitol/fujinet/
いつでもどこでも聴けるインターネットラジオです。お宝音源も聴けちゃうかも??
メール大募集中です!

LIVE SCHEDULE

[CHRONICLE TOUR]

6/7 (日) Zepp Tokyo
問:DISK GARAGE 03-5436-9600

6/13 (土) 仙台 CLUB JUNK BOX
問:キョードー東北 022-296-8888

6/17 (水) 新潟 LOTS
問:キョードー北陸チケットセンター 025-245-5100

6/20 (土) 広島 CLUB QUATTRO
問:夢番地・広島 082-249-3571

6/21 (日) 福岡 DRUM LOGOS
問:キョードー西日本 092-714-0159

7/5 (日) 札幌 PENNY LANE 24
問:WESS 011-614-9999

7/10 (金) Zepp Osaka
問:夢番地・大阪 06-6341-3525

7/12 (日) Zepp Nagoya
問:ジェイルハウス 052-936-6041

7/15 (水),16 (木) 渋谷 C.C.Lemonホール
問:DISK GARAGE 03-5436-9600

■チケット一般発売日: 4/25(土)
渋谷C.C.Lemonホール公演のみ: 6/6(土)

MORE INFO

www.fujifabric.com
www.emimusic.jp/artist/fuji/

Hit&Runオフィシャルモバイルサイト

フジファブリックの歌うた(30)・待ちうた配信中!

CHRONICLE

interview & text : 保坂大三郎 / design : 鈴宮真奈 (nono graph)

▲フジファブリック神話のエピソード１、ここに完結。スウェーデンでの初海外レコーディング曲を含む、1年4ヶ月ぶりのフルアルバム『CHRONICLE』は、今まで培ってきたあらゆるテクを凝縮した、まさに彼らにとってのクロニクル＝年代記となる作品。手相占い（裏ページ参照）で、大ブレイクが約束されたフジファブリックのＣＥＯ志村君いわく「これでホップ、ステップ、ジャンプのホップがやっと終わった」と。荒々しく猛るサディスティックなロック・ナンバーで、Ｍっ子な聴き手の魂を放置プレイ状態にさせたかと思いきや、甘酸っぱくも切ないメロウなスロー・ナンバーで泣き落とす。落ち汗と緊張感、一瞬でも気を抜くとフォースの暗黒面に堕ちてしまう。硬と軟、柔と剛、純粋とパカの振り幅のスゴさに、聴き手は圧倒されるだろう。給付金もらったら100万枚くらい大人買いしたい傑作だ…ってなわけで、今回のリリース記念インタビューという名の雑談は、自称：人工衛星が日本に向けて飛ぼうとしてる危機的な愚痴、ケツをぽりぽり、煙草ぷかぷか、ドーナツもしゃもしゃ食いながら敢行。最後までお楽しみいただけ。

ヒカルとくらきまいがスチャ～ジ。

かしこ。

▲手相でバンド上昇の転機を迎えるって言われてたね。

山内「でも、再来年って言ってましたよね。まだまだ先ですけど、なんとなく運気が上がってきてるのかなっていうのは感じます。ツアーとかで、だんだんキャパが大きい会場になってきてるし。アレは嬉しいもんな」

志村「僕はバンドもそろそろですけど、モテ線を活かして運気を上げたいですね(笑)。今年はモテたいなぁ」

▲モテてんじゃない？

志村「全然モテないです。メジャーデビューしたらモテると思ったのに、全然モテない。モテるためにバンドやってるんですけど、未だにモテてない(笑)」

▲みんな、彼女はいるんでしょ？

―同じいません(笑)。

▲そんな弱々しく答えなくてもいいじゃん(笑)。加藤さんは、何かイイことって言われてた？

加藤「僕は元々、運が人の2倍あるっていう強運の持主だって。なんじゃそら？って思うんですけど、裏を返すと、今まで運だけでここまで生きてきたみたいな(笑)。でも、運があるのに、都合が悪くなると逃げ足が速いらしいです(笑)」

志村「まさに加藤さんじゃないですか(笑)」

加藤「まぁ、よくドロンとするからね(笑)」

▲山内君も今年はイイって言われてたね。

山内「始まりの年だって。でも、なるほどなって思います。去年と全く違う感じ、気分的にもコロッと変わったなって気がしてるので、あと気になったのが、顔王線。優月長者なれんのかなぁ(笑)」

▲顔王線はイイなぁ。山本モナ線もあったんじゃない？

山内「山本モナにもある不倫線ですね(笑)。それがあるって言われたんですけど、浮気とかしたことも…」

▲金澤君は変動が激しいとか伺とか。

金澤「僕は今年あたり、大変動の年らしいので、いろいろ変わるみたいですね。そういう感じは自分でもしてる。あと、仏教っていうのがフックあって、ご退機博士も仏様がフックも使いつぎらしいですけど、これがあると霊感、特殊能力に優れてるらしい。僕自身は何にも感じないんですけどね(笑)。あと、直感力、直感が優れてるから、何でもかんでも思ったことを、直感でやってもえ大丈夫って言われたのが良かったし」

▲それは当たってるの？

金澤「当たってる。引きこもりみたいな感じだった頃もありましたけど(笑)。でもまぁ、ぼちぼちよくしないで、これから直感を信じてやってくことにしました」

▲そもそもこのメンバーの中で、ポジティブな人っていたっけ？

山内「飲むとポジティブ(笑)」

金澤「飲まないとネガティブ(笑)」

加藤「完全アル中(笑)」

志村「でも俺以外は、世間から比べればネガティブかもしれないけど、みんなポジティブだと思いますよ。俺だけはネガティブ・パワーで、今までやってきた(笑)」

▲食のパワーだけで？

志村「どうせ俺なんか…みたいな(笑)。スゴいアップダウンが激しいって言われたけど」

▲でも、たまにはポジティブにいこうよ。

志村「いわゆるポピュラリティーなやつ目指してるんですけども、ＵＳインディー辺りの音を聴いてたら、パワーコードで、本来のギターらしい強い音で作りたいなっていうのがあって。そっからスタートしたんです。途中でキーボードをどうするかで悩んだりですけど、やっぱり味付けとしてダイちゃんの鍵盤が必要になってきて、で、入れてみたら自然にフジファブリックの音になった」

▲今回はメリハリが利いてるって言うか、ヘビーな曲はヘビーで、ポップな曲はポップで、曲の振り幅がスゴい。

志村「そうですね。割り切ってって言ったら大げさなんですけど、ものすごい突き抜けてはいますよね。曲と曲の落差が激しいというか、振り幅が激しいというか。この曲はこれ、この曲はこっち、って感じで完結させて、もうデモテープの段階から明白にしておきたかったんで、そうすればみんなが自由にやれると思ったから。今回はもう一回、フジファブリックの原点に立ち返って、触っていうものを考えてみようって話し合いが、みんなであったんです。で、その軸を考えたときに、僕が作ってリスナーに聴かせるのが、とりあえず次につながる第一歩かなって、明白に伝わる歩かなってのがあったので、そうしました」

▲じゃあジャケの雰囲気もガラリと変えて…って、これ帽子？

志村「犬を被ってるんですよ(笑)。これ実は、デザイナーさんの飼ってる犬。帽子みたいに見えますよね」

▲それにしても、いつの間にこんなに曲作ってたの？

志村「僕、去年の８月中旬から９月くらいまで入院してて、ポリープの手術してたんですけど、手術したら声変わるかも？って言われて」

▲今は大丈夫なの？

志村「はい。全く問題なく。で、その時に何かヤバイと思って、それで声が変わる前にデモテープ録っとけって、今の声を録っておこうと。妙に優しい声になっちゃったりしたらイヤだなぁと思って、でも結局のところ、あんまり変わってなくて、逆に声が出しやすくなった」

金澤「手術して、変わるって言われても、意外と変わんないこと多いよね」

山内「むしろ声が際立ってる」

▲それは今回のアルバム聴いて思った。今回は敢も前面に出てるけど、青も前へ前へ出てるよね？

志村「メロディもシンプルにしたんで、敢も演奏もかなり聴こえるんじゃないですかね」

▲金澤君のピアノで始まる「タイムマシン」も際立ってるよね。

金澤「そうですね。『タイムマシン』は、見せ場といえば見せ場ですね。今は、ピアノであったり、ナマ楽器はあんまり使ってないので」

▲山内君の見せ場は？

山内「全体的に刺激むギターというか、曲によって広がるギターって言ったらイイのかな？　そういう今までとは全く違うって感じが出てると思う。今まで全くやってないことなんで」

▲加藤君は？

加藤「グルーヴを重視したり、今までとやってることは何も変わらないんですけど、向こうにあるものだけでやるみたいな感じだったんで、逆に深くできたっていうのはありましたし」

▲歌詞で気になったのが、なんか悩んでそうな感じが…。

志村「いつも悩んでますけどね(笑)。いろんなミュージシャンの音楽とか聴いたり、ブログとか見る限り思うのが、みんなポジティブなことしか言えないような世の中のかなぁと。歌詞にしても何にしても」

▲自分探して、痛テメあって、明日へ走って、ついでにハグして、しまいにゃありがとうで終わるパカ政岡のことでしょ？　青年の主張みてぇな。

志村「その通りです(笑)。でも、そんなポジティブで、優等生みたいに性格が良くて、真面目で、潰されてるんだったら、曲を創る意味あんの？みたいな。そこから矛盾が生じてくるんです。

▲手相でバンド上昇の転機を迎えるって言われてたね。

山内「でも、再来年って言ってましたよね。まだまだ先ですけど、なんとなく運気が上がってきてるのかなっていうのは感じます。ツアーとかで、だんだんキャパが大きい会場になってきてるし。アレは嬉しいもんな」

志村「僕はバンドもそろそろですけど、モテ線を活かして運気を上げたいですね(笑)。今年はモテたいなぁ」

▲モテてんじゃない？

志村「全然モテないです。メジャーデビューしたらモテると思ったのに、全然モテない。モテるためにバンドやってるんですけど、未だにモテてない(笑)」

▲みんな、彼女はいるんでしょ？

―同じいません(笑)。

▲そんな弱々しく答えなくてもいいじゃん(笑)。加藤さんは、何かイイことって言われてた？

加藤「僕は元々、運が人の２倍あるっていう強運の持主だって。なんじゃそら？って思うんですけど、裏を返すと、今まで運だけでここまで生きてきたみたいな(笑)。でも、運があるのに、都合が悪くなると逃げ足が速いらしいです(笑)」

志村「まさに加藤さんじゃないですか(笑)」

加藤「まぁ、よくドロンとするからね(笑)」

▲山内君も今年はイイって言われてたね。

山内「始まりの年だって。でも、なるほどなって思います。去年と全く違う感じ、気分的にもコロッと変わったなって気がしてるので、あと気になったのが、顔王線。優月長者なれんのかなぁ(笑)」

▲顔王線はイイなぁ。山本モナ線もあったんじゃない？

山内「山本モナにもある不倫線ですね(笑)。それがあるって言われたんですけど、浮気とかしたことも…」

▲金澤君は変動が激しいとか伺とか。

金澤「僕は今年あたり、大変動の年らしいので、いろいろ変わるみたいですね。そういう感じは自分でもしてる。あと、仏教っていうのがフックあって、ご退機博士も仏様がフックも使いつぎらしいですけど、これがあると霊感、特殊能力に優れてるらしい。僕自身は何にも感じないんですけどね(笑)。あと、直感力、直感が優れてるから、何でもかんでも思ったことを、直感でやってもえ大丈夫って言われたのが良かった」

▲それは当たってるの？

金澤「当たってる。引きこもりみたいな感じだった頃もありましたけど(笑)。でもまぁ、ぼちぼちよくしないで、これから直感を信じてやってくことにしました」

▲そもそもこのメンバーの中で、ポジティブな人っていたっけ？

山内「飲むとポジティブ(笑)」

金澤「飲まないとネガティブ(笑)」

加藤「完全アル中(笑)」

志村「でも俺以外は、世間から比べればネガティブかもしれないけど、みんなポジティブだと思いますよ。俺だけはネガティブ・パワーで、今までやってきた(笑)」

▲食のパワーだけで？

志村「どうせ俺なんか…みたいな(笑)。スゴいアップダウンが激しいって言われたけど」

▲でも、たまにはポジティブにいこうよ。

志村「いわゆるポピュラリティーなやつ目指してるんですけども、ＵＳインディー辺りの音を聴いてたら、パワーコードで、本来のギターらしい強い音で作りたいなっていうのがあって。そっからスタートしたんです。途中でキーボードをどうするかで悩んだりですけど、やっぱり味付けとしてダイちゃんの鍵盤が必要になってきて、で、入れてみたら自然にフジファブリックの音になった」

▲今回はメリハリが利いてるって言うか、ヘビーな曲はヘビーで、ポップな曲はポップで、曲の振り幅がスゴい。

志村「そうですね。割り切ってって言ったら大げさなんですけど、ものすごい突き抜けてはいますよね。曲と曲の落差が激しいというか、振り幅が激しいというか。この曲はこれ、この曲はこっち、って感じで完結させて、もうデモテープの段

fin

official HP http://www.fujifabric.com

フジファブリックの

赤富士通信

発行 フジファブリック

第壱拾六号

TAKE FREE

開運手相

スケスケ人生解剖図

志料正彦

島田「志村さんにあるのが反抗線です。正義感が強いとか、こだわりが強いとか、ちょっと頑固だったりする人にできると言われている線で、自分の中でこうしたいということがかなりあって、それにそぐわないことがあったり、されたりすると、すぐシャッターを閉じてしまいがちだという線です。」

全員「おお～」

金澤「私は貝になりたい！」

山内「大正解だ！」

島田「別名、あやまりま線といいます。」

志村「俺、あやまんないもんね。あれ、あやまるか。ごめんねごめんねって言うもんね。」

島田「人間的に愛嬌があるかたなので、周りのかたは仲がいいと思って新しかけるんですけど、実は心を開いていなくて一方通行だってことがよくありますね」

志村「自分じゃわかんないな」

金澤「よくあるよくある」

山内「歳を見たらわかるもん」

身体本能をくすぐる天真爛漫な甘えんぼ
ヨチヨチ幼児線

奇人・変人・変態線!?
アブノーマル線

マイペースで自己中タイプ
あやまりま線（反抗線）

一緒にいるだけで運気UP!
あげまん線（あげちん線）

スケスケ運勢ランキング

エロ線 ランキング	ユーモア ランキング	金運 ランキング
1. 志村	1. 志村（5本）	1. 志村
2. 山内	2. 山内（4本）	2. 山内
3. 金澤		3. 加藤、金澤
4. 加藤		

エロ線 POINT 人差し指、中指から始まって、薬指、小指の間に抜けていく半円状の線がエロ線です。これが志村さんは3重にありますね。「英雄色を好む」と言い ますけれど、この線があるのは大物が多かったりして、ミュージシャンですとか、大個所の方はみんなこの線がありますね。

ユーモア線 POINT 本数が増えるほど、ユーモア度もアップ！お笑い芸人になれるかも!?

金運線 POINT 長くはっきりとした金運ほどGOOD！億万長者も夢じゃない!?

とても珍しい幸福のサイン!
ソロモンの環

スピリチュアルな力!
霊能者になれるかも!?
仏眼

ドスケベだけど、純粋センスは抜群!
エロ線

ムードメーカー的存在で元気づけてくれる!
ユーモア線（お笑い線）

本気が多ければ多いほど モテ度もアップ!
モテ線

宝くじ長者になれるかも!?
金運線

けやき木の橋 島田秀平先生

さて、本日の『占いの館』は、オレオレ詐欺、紛付金詐欺、メンバー夜逃げなど、数々の虎舞竜に巻き込まれてきた、お手々のシワとシワを合わせて不幸せなロックンロール・ライフを送る、フジファブリックの皆さんとお屆けしていきます。お迎えするのは、著書『島田秀平の手相はなんでも知ってそう 芸能人手相名鑑』でもお馴染みの、手相占いシーンの若き マエストロ・島田秀平先生。「占いで人生なんか変わるわけねぇよ。Yes, We Can't」と、はじめは夕カをくくっていたメンバー達も、手相を見てもらってるうちに、矢迫純一も真っ青な未知なる自分に次々と遭遇。しかめっ面が、次第にスマイル0円に……と、果たして注目の鑑定結果やいかに！

左手と右手どっちで占う? 左右まったく同じ手相の人はいません。いったいどちらでみたらいいか悩んでしまいますね。実は右手は縁が変わりづらく、左手は縁がよく変わるんです。これは、左手が今現在（過去と未来含めて）を、右手が生まれ持った資質をあらわすということも考えられるので、「左手でみる」方法をオススメしてます。

島田秀平（しまだ・しゅうへい）

有名芸能人の手相をメッタ斬り！ 絶賛発売中!!

1977年12月5日、長野県生まれ。O型。お笑い芸人。2002年、仕事で知りゃった「原宿の母」に見込まれ手相占いを始める。2007年、「代々木の橋」を襲名、現在に至る。著書「島田秀平の手相は何でも知ってそう～芸能人手相名鑑～」（イースト・プレス）、DVD「島田秀平のいますぐデキる！手相占いの」「島田秀平の幸せをつかむ！手相占い＃」（共にポニーキャニオン）が大好評発売中!!

金澤ダイスケ

人智を超えた能力!?
仏眼

ふわゆるキャラでほっとけない!
所在不明の不思議ちゃん線

神のご加護!
神秘十字

島田「金澤さんは真ん中に十字がありますね。これを神秘十字と言います。これがある人は神秘的なカに守られている人で、たとえば遅れない人だったりとか、ご先祖様とか目に見えないものを感知する力に長けてるとか、ちょっとそういうスピリチュアル的なことがありますね。」

金澤「たまに霊が乗ったりしますけどね」

島田「さらに心眼がありますね。あぁ！これ皆さんありましたね。これ、霊感がある人にできるんです。」

金澤「ああ～やだよ！霊が乗るんですよ俺に…」

島田「霊感の有無がないんで、特殊な能力がある人、たとえば一回会った人の顔と力通った道を忘れないとか、幼い頃の記憶があるとか、とにかく並外れた記憶力があるなんていう人にこの線があったりしますね。」

金澤「完全にありますよね。目、据えたいぐらい。」

島田「とにかく直感力があって、インスピレーションが働く力なので、何かあってどうしようっていう時の最終決断は直感で金澤さんに任せるとうまく行くかもしれないですね。」

金澤「任せなさい」

山内「任せるのかあ～俺に～」

山内総一郎

島田「エロ線もあったんですが、結婚線に丸が入っているんですね。これは…」

金澤「不倫ですね？」

島田「よくご存知ですね！これは不倫をしている、というわけではなく、不倫や三角関係とか、そういう恋のトラブルに見舞われやすいということです。でして、さらに今めちゃめちゃモテてくる前兆発生にいますけれど～」

山内「そうですね」

全員「アハハハ」

島田「もともと障害のある恋愛に燃える傾向があるようですね。こういう線のかたは、これからちょっと気をつけないといけませんね。奪ってくる相手、付き合おうと思う人がそれを壊している可能性もあるのて。」

山内「おお～」

島田「なのでちょっと慎重に相手の身辺調査というか、本当に別に付き合っている人がいないのか、という確認をしないと危険かなっていうところがあります。モテるがゆえに、いい人も、ちょっとそうでない人も寄ってくる、ということがあります。」

山内「あー、不倫線かあー」

金澤「かっこいい」

島田「かっこいいですねえ」

山内「かっこいいですか?!」

波乱万丈、変わり者、天下取り の相
ますかけ線
※感情線と頭脳線が一体化になっている

障害がある恋愛に燃えるタイプ
不倫線

ガッポリ億万長者の相
覇王線
※金運線と女運線が運命線 まで来ると丸形の形を作る

変わった性癖の持ち主。別名変態線!?
アブノーマル線

気づかいの気持ち十分! 理想のパートナーです!
おもいやり線

結婚が近づくと伸びてくる!
結婚線

ここが離れれば離れるほど…
KY線

感情線

頭脳線

生命線

カリスマ性もある理想のリーダー
カリスマ線

「何でもお見通し」の鋭さ相談相手
お見通し線

メンバーのみなさんが今年どういう年かというと、普通4人いたら（バラバラのはずなのに）わりと同じようなリズムになってきてしまうんです。実は今年というのが、**ずばりスタートの年**なんですね。五年まで やってきたことを今年は明らかに切り替わっている年ですね。中でも**志村**さんと**山内**さんは明らかに**スタートの年**で、新しいことが始まりやすいし、新しいことに目が向くし、不安もあります けどとにかく**新しいチャレンジ**とか、自分の中でこれを乗越えなくちゃっていう挑戦的なことをやればやるほどうまくいく年なんです。**種をまけばまくほどよくて**、それが再来年くらいに花を開いていくっていう。ちなみに**加藤**さんは今年、プライベートでも仕事でもうれしいことが起きやすい年ですね。皆さんの中で**今年一番運は強い**ですね。なので今の状態を崩しんでやっていけばいいですね。で、**金澤**さんは来年転機なんで。でも今年が大変動っていうずこく変わったんじゃないですか。バラバラと変わりやすい年なんです。それは精神的な面ですね。今まで吸収してきたアイデンティティが打ち崩されて、**新しく成長する**のが今年ですね。今年の過ごし方によって、来年の転機がかわってくるっていうぐらい、**大事な大変動の年**なんです。

メンバーの皆さんがガラッとかわる時期にやっと来たっていうことで、去年までの10年間は一通り終わったので、過去を振り返ることはやめていただいた ほうがいいですね。これまでこうだったからっていうのが一番よくないです。新しい10年間をやっていこうっていう年目に入ったので、今年は種の刈実というか、また新しい準備の始まりで、**今年がキップ、来年がステップ、再来年がジャンプ**っていうふうにまた進っていくことこちゃっと入ったんです。今年は仕事がうまくいって、来年は人脈というか新しい出会いがたくさんあります。で、再来年にそれが爆発する時期に入ります。不安はとにかく封印しずにとにかくて、**チャレンジすることだけが今年の使命**っていう年。成功する年ですね。

 みなさん根も同じくがいないっていう、まったく別の4人ですね。本当にバラバラのものを持っていて、**グループとしてはすごく補い合っていて、とても理想的な組み合わせ**と言えますね。

加藤慎一

島田「健康状態を表す生命線の内側にもう一本線があるんですよ。これが二重生命線って言って、生まれ持っている運の量が人の2倍あるっていう線なんです。」

加藤「おおっ！！」

島田「並外れた運の量の持ち主ですね」

加藤「マジすか～！」

島田「言ってしまうと、運だけでここまで来た、みたいな」

全員「ワハハハ」

加藤「それ、よく言われます」

島田「ただその反面、恋愛感向とか考え方を表すと言われる感情線がギザギザになってますね。これはハートの弱さをあらわしています。運も強いし、才能もめぐまれてるけど、ハート女部門きに保つのが難しい方というか」

加藤「だから飲んじゃうんですね」

島田「ちなみにこの細かい線がいっぱい入っているのが、肝臓が疲れているという表れです。お酒を飲みすぎているという表れですね。」

加藤「ちょっとじゃあ、控えます…」

感情線の下線は情熱の下線…
恋愛検索し線

過去の恋愛をいつまでも引きずる未練がましい人
未練クラクラ線

ギリギリの縦線きは純情!?
ガラスのハート線

運の強さと体力が2倍ある強運の持ち主
二重生命線

飲み過ぎです!
肝臓痛れ

Swedish gourmet

Photo by DAISUKE KANAZAWA

志村正彦

第1位 カルボナーラ スタジオの出前でよく頼んでました。 10回中9回はコレでした。

第2位 チャーハン スタジオの出前でたまに食べました。 10回中1回はコレでした。

第3位 7-11のスキヤキべんとう セブンイレブンには お世話になりました。

山内総一郎

第1位 フライドポテト スタジオの出前、バーガーキングなどのポテトレベル高すぎ。

第2位 シューメイカーボックス 牛肉とマッシュポテトのバランスがGood!!

第3位 ケバブポテト 胃はもたれるが、リピートしてしまう一品。

加藤慎一

第1位 ラム OTって店のラムステーキがしつこ過ぎない感じでうまかったっす。

第2位 トナ肉 初めてトナカイ食いました。 ケモノの味が薄くなかったっす。

第3位 ルーピー 日本とはまた違った味Yで毎日飽きもせず呑んだっす。

金澤ダイスケ

第1位 Sweets 甘い物のレベルが高過ぎです。そりゃそうだ。洋菓子だもん。

第2位 トナカイ 初めて食べた。くさみもなく美味。 やはり鹿に近い味です。

第3位 Fish&Chips イギリスの食べ物ですが、スウェーデンはポテトが主食なのでうまいっす。うまいFish&Chipsという感じ。